

門真市教育ICT環境整備業務委託プロポーザル評価基準

1 審査及び評価

門真市教育ICT環境整備業務委託選定委員会は、提案内容を公平かつ客観的に評価し、最適な委託事業者を選定するため、プロポーザル参加者の企画提案書類を受け、プレゼンテーションを実施し、評価基準に基づき総合的に審査及び評価を行う。

2 選定方法

- (1) 選定委員は、企画提案書の内容について評価基準表に基づき、採点を行う。
- (2) 選定委員はそれぞれ、評価基準表の評価項目ごとに採点し、各項目について平均点を算出する。合計点数の満点は200点とする。
- (3) 企画提案書の記載内容による審査（企画提案書審査）による得点、プレゼンテーションの内容及び質疑応答による審査（プレゼンテーション審査）による得点（以下、「提案評価点」という。）、価格評価点を全て加算した合計得点（以下「総合点」という。）順に順位付けを行う。
- (4) 総合点が満点の6割である最低基準点（120点）に満たない提案者は対象外とする。
- (5) 最低基準点以上の提案者のうち、総合点が最も高い提案を受注候補者として選定し、2番目の提案者を次点候補者として選定する。
- (6) 総合点が最も高い提案者が2者以上あるとき（同点のとき）は、プレゼンテーション審査による得点が最も高い者を候補者とし、その得点も同点の場合は企画提案書審査による得点が最も高い者を候補者とする。なお、プレゼンテーション審査による得点も同点の場合は、協議により候補者を選定する。
- (7) 提案評価点の算出方法は、評価基準表に基づき5段階評価とし、各段階の配点は次のとおりとする。

| 提案の評価 | 得点 |
|-----------|-------------|
| 非常に優れた提案 | 各項目の配点×100% |
| 優れた提案 | 各項目の配点× 80% |
| 標準的な提案 | 各項目の配点× 60% |
| やや低い水準の提案 | 各項目の配点× 40% |
| 低い水準の提案 | 各項目の配点× 20% |

- (8) 「価格評価点」の算出方法は次のとおりとする。

- ア 見積書の金額（以下、「提案見積額」という。）が提案限度価格の範囲内の場合のみ次の評価点を付与するものとし、提案見積額が提案限度価格を超過した場合は失格とする。
- イ 最低提案見積価格に対する当該提案見積価格の割合より「価格評価点」を計算す

る。具体的には次の計算式により算出する。

$$\text{価格評価点} = (\text{最低提案価格} / \text{当該提案価格}) \times \text{配点 (30点)}$$

ウ 価格評価点の算出に当たっては、小数点第2位を四捨五入とする。

3. 評価基準表

| | 評価項目 | 評価基準 | 配点 |
|---------------------------------|----------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|
| 企画提案書審査 (企画提案書に記載の内容により審査する) | 会社概要 受託実績 | <ul style="list-style-type: none"> ・会社の規模、経営状況等に問題はないか。 ・個人情報保護関連の資格や取扱に問題はないか。 ・平成30年度以降の地方自治体における同種業務の受託実績が十分にあるか。 | 10点 |
| | プロジェクト体制 | <ul style="list-style-type: none"> ・十分な知識と経験のある技術者・管理責任者が配置され、指揮命令系統が明確になっているか。 ・十分な業務従事者が配置されているか。 ・運用及びバックアップ体制が確立しているか。 ・繁忙期の業務に支障のない体制が整っているか。 | 10点 |
| | スケジュール | <ul style="list-style-type: none"> ・学校の年間運営を理解した作業スケジュールとなっているか。 ・仕様書の内容を実現するための作業工程の全てが、スケジュールに適切に反映されているか。 ・提案スケジュールは、作業ボリュームなど事業全体を通して妥当な構成となっているか。 | 10点 |
| | パブリッククラウド等の 仕組み及び端末等の選定 | <ul style="list-style-type: none"> ・仕様書に記載の本市前提条件やめざす姿について正しく理解されているか ・安定的な運用を可能とするパブリッククラウド等が提案されているか ・教職員の業務負担軽減に寄与する端末選定や機器構成が提案されているか。 ・テレワーク環境の仕組みが明確になっているか。 | 20点 |
| | ゼロトラストセキュリティ対応 | <ul style="list-style-type: none"> ・安全な通信を確保する仕組みを確立しているか。 ・端末管理やユーザー管理、認証基盤、資産管理の仕組みが確立されているか。 ・セキュリティを担保しつつ、日々に運用や利便性にも配慮した設計になっているか。 ・ネットワーク監視及び動作遅延等事象発生時の原因解明の考え方が明らかになっているか。 ・リスクを想定し、現実的かつ具体的な回避策等が提案されているか | 20点 |
| 基本審査評価点 | | | 70点 |

| | | | |
|--------------------------------------|---------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|
| プレゼンテーション審査 (プレゼンテーションの内容により審査する) | 新教育環境の利便性と安全性 | <ul style="list-style-type: none"> ・提案のパブリッククラウド等は、利用者にとって安全で利便性の高い仕組みとなっているか。 ・提案の教職員端末は、利用者にとって安全で利便性の高い運用が可能となっているか。 ・テレワーク時においても、学校内と同様に安全で容易に利用できる内容となっているか。 | 20点 |
| | パソコン教室の改修 | <ul style="list-style-type: none"> ・提案の整備概要や実現する機能が、これからの学びにとって有意義な提案か ・整備作業の内容や期間、学校への配慮事項等が明確になっているか。 | 20点 |
| | システム運用及びサポート | <ul style="list-style-type: none"> ・環境の変化に対する説明など、導入時の学校へのサポートが充実しているか。 ・通常時の保守体制及び学校へのサポートが充実しているか。 ・研修会について、時期や体制など、学校現場に配慮された提案となっているか。 ・年度切替など繁忙期の作業体制及びサポート内容が充実しているか。 ・日常の不測のトラブル等について柔軟に対応する方針が明確になっているか。 | 30点 |
| | 追加提案 | <ul style="list-style-type: none"> ・仕様書に記載のない独自提案、または要件を超える追加提案の内容は、以下の効果を発揮する提案となっているか。 教職員の利便性や事務効率化 コスト縮減、本市の運用負担の軽減 リスク軽減、セキュリティ対策の強化 時代の要請や将来ネットワークを見据えた工夫 | 20点 |
| | 提案のアピールポイント | <ul style="list-style-type: none"> ・安心して任せられる業者とを感じるか。 ・提案内容及びプレゼンテーションにおいて、本市の教育環境構築の熱意が感じられるか。 ・提案内容及びプレゼンテーションは、明確で分かりやすいか。質疑応答は誠実に対応しているか。 | 10点 |
| プレゼンテーション審査評価点 | | | 100点 |
| 価格 | 価格評価点 | <ul style="list-style-type: none"> ・ (最低提案価格 / 当該提案価格) × 配点 | 30点 |
| 総合点 | | | 200点 |